

## 庄内町保健医療福祉推進委員会議事録

平成 23 年 2 月 18 日(金) 午後 1 : 30 ~ 3 : 00 余目保健センター

出席議員 菅原源也、奥山輝美、菅原直志、工藤岩美、佐藤昭一、斎藤勝男、佐藤光恵、  
富樫良秋、田澤幸治、富樫俊子

出席職員 課長、主幹、課長補佐 佐藤繁、課長補佐 吉田正子、主査兼介護保険係長  
高山正子、主査兼健康福祉係長 佐藤陽子(記録)

内容は次の通り

### 1 開 会

### 2 委嘱状の交付

### 3 あいさつ

### 4 委員長選出 富樫良秋 氏

### 5 報告事項

#### (1) 福祉係 佐藤補佐より報告

①高齢者世帯等生活支援事業（雪下ろし）について

#### (2) 健康推進係・健康福祉係 吉田補佐より報告

①平成 22 年度健診受診状況・がん検診の取組みについて

②任意予防接種状況について

③「元気でご長寿日本一！」町民運動実績について

#### (3) 介護保険係 高山主査より報告

①日常生活圏域ニーズ調査の実施について

②第 5 期介護保険事業計画の策定スケジュールについて

③介護保険事業と介護予防事業の状況について

### 質 疑

委 員：介護のサービス量に対して、介護施設の職員数は増えているのか。

高山主査：職員数は、国の規定で決まっている。

### 6 協議事項

地域自立支援協議会について 佐藤補佐より資料により説明

委員会のメンバーを地域自立支援協議会の全体会議のメンバーと兼務してもらいたい。

## 質 疑

委 員：来年度協議していく中で、庄内総合支庁職員も出席させていただきたい。

県の相談員から全て出席してもらいたい。

地域移行として、県立鶴岡病院の患者や高次脳機能障害の患者、知的障害者のケアホームへの移行など。サービス事業所からサービス利用計画を策定してもらうこと等、その都度、部会で検討していただきたい。

新県立鶴岡病院 平成 23 実施計画、

平成 24 工事着工、

平成 25 後半からH26 初めに診療開始。

委 員：部会の構成メンバーに、臨床心理士も入るのか。

佐藤補佐：この委員会のメンバーは、全体会議のメンバーで決まったメンバーであり、部会の中でその都度構成メンバーを考えていきたい。

## 7 その他

## 8 閉 会